



子どもミライ学習

2月、市立3中学校で「子どもミライ学習新商品プラン発表会」が行われました。

中学1年生のワークショップでは、「市の資源を活かした新商品プランを考える」をテーマに、オリジナルの商品開発を計画し、発表に向けて商品のネーミングや特徴、価格、工夫した点などを紹介するボードを班ごとに作成しました。

発表会は各学校で実施され、クラスの代表となった班は、審査員の前で商品化に向けたプレゼンテーションを行い、商品の魅力を存分に伝えていました。審査員からは、発想の素晴らしさや実際に商品化する場合の課題など、本格的な商品開発を見据えた意見も出されていました。生徒たちにとっては、商品開発の楽しさと販売の難しさを学ぶ有意義な機会となりました。



今回の代表作品
霞ヶ浦中学校
「3時のかめさん」
千代田中学校
「スイートポテト風タルト」
下稲吉中学校
「ベリー cheer パルフェ」

ワクチン接種の模擬訓練を実施

2月22日、かすみがうらウエルネスプラザで「新型コロナウイルスワクチンの模擬接種訓練」が行われました。4月以降の集団接種を想定して、市内の医療従事者や団体の協力のもと、入場する際の検温から、問診、ワクチン接種、副反応がないかの確認まで、一連の流れを訓練しました。参加者からは「接種の流れが分かって良かった」などの声がありました。訓練により課題や要望を確認でき、実際の接種に向け準備を進めていきます。

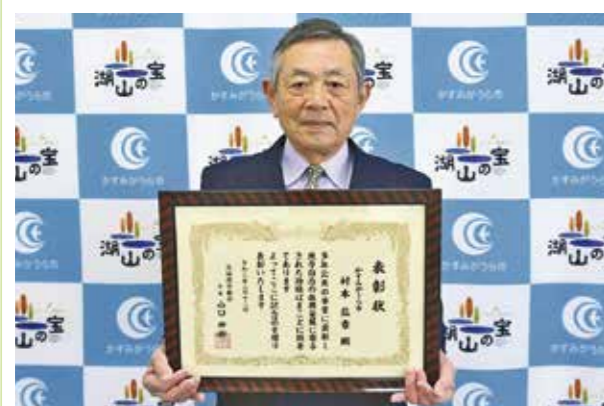


子ども大学オンライン授業

2月28日、市内で『昆虫のふしぎ』をテーマに第4回「子ども大学」が初めてオンライン授業で開校されました。子どもたちは、講師のつくば国際大学岸本亨教授から、森林や川、海などさまざまな場所で暮らす昆虫の生態について学びました。不思議な昆虫の体や行動には敵から身を守るなどの理由があり、新たな発見をしました。初めてのオンライン授業でしたが、チャット機能を使いこなし、たくさんの質問をする姿も見られました。

茨城県市長会自治功労者表彰

2月12日、茨城県市長会から自治功労者として、村本弘章さん（宍倉）が表彰を受けました。村本さんは、平成16年4月から地元行政区長に就任以来、永きにわたり地元と行政をつなぐパイプ役として、地域住民自治組織の発展に努め、平成18年4月から6年に渡り、市区長会副会長を歴任し、現在の区長会の礎を築くために活躍し、自治振興の推進に貢献された功績が認められ受賞となりました。



優良子ども会指導者の表彰

3月1日、令和2年度優良子ども会等表彰で、優良子ども会指導者・育成者の部門で理事長表彰、ならびに茨城県知事表彰を山内庄一路さん（上佐谷）が受賞し、市で伝達式が行われました。山内さんは、生涯学習の推進・青少年の健全育成に尽力された功績が認められ受賞となりました。「県知事表彰をいただき大変光栄です。引き続き、子ども会の活動の支援に尽力します」と受賞の喜びを話してくれました。



伝達式の様子 大山教育長（左）と山内庄一路さん（右）

HAYAOKI 歩崎

2月21日、市交流センターで朝市「HAYAOKI 歩崎」が行われました。市の特産品のほか、令和元年度の子どもミライ学習で霞ヶ浦中学校の生徒が考案した『スイポテチーズドック』『チョコさつま＆霞のレンコンスティック』も販売され、あっという間の完売となりました。今後は千代田中学校と下稲吉中学校の生徒が考案した商品が販売予定です。毎月第3日曜日に開催しますので、早起きをして朝市に訪れてみませんか。



桃の節句 ひなまつり

3月3日、第一保育所で「ひなまつり」が行われました。子どもたちは、女の子の健やかな成長や幸せを願う行事であることなどを教えてもらいました。ホールには、7段のひな壇が飾られ、目を輝かせながら、ひな人形を眺めていました。また、元気に過ごせるようにひなあられを食べたり、うたやゲーム遊びなどを楽しんでいました。記念に手作りのひな人形パネルを使って写真撮影し、思い出のひなまつりとなりました。

